

科目名	学外実習	科目コード A0130
-----	------	----------------

専攻名・学年	全専攻 1 学年	担当教官	学科主任		
単位数	2 単位・選択	開講期間	前期	時間数	30 時間
				内訳(時間)	講義(0), 演習(0) 実験(0), その他(30)
教科書					
補助教材					
参考書					

A 科目の概要	
<p>夏期休暇中に企業の生産・研究部門、または公立の試験研究機関において、専攻分野に関連したテーマについて研修する。特に、製品化・実用化を目指した技術開発を体験することにより、研究の実践生を定着させることを目標とする。終了後の成果報告会でプレゼンテーションを駆使させる。</p>	
B 到達目標	
<p>職業意識を身につける。          企業活動の実際を理解する。          技術者としての人間性を養成する。</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(F)
D 履修上の注意	
<p>実際の企業で就業体験を積むことは、将来の進路を考えるためのよい経験になるので、積極的に取り組んでほしい。</p>	
E 評価方法	
<p>職業意識を身につけたかを実習報告書(20%)と実習証明書(20%)から評価する。          企業活動の実際を理解したか実習報告書(20%)と実習証明書(20%)から評価する。          技術者としての人間性を養成したか実習証明書(20%)から評価する。          レポート【100%】(企業の実習責任者から提出される実習証明書(60), 実習生が実習終了後提出する実習報告書(40))          の割合で到達目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格点とする。</p>	

F 授業計画・内容

週	内 容	備 考
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		